

打楽器の効用

ふたたび開院、安永クリニック

ドクター・ヤスナガの

ONGAKU処方箋

※これはコンサートです。

処方箋



鍵盤楽器科・特別看護師
宮川真由美



打楽器科・常勤看護師
安永友昭



← 医院長・安永早絵子

あ、あなたの、お悩み、
おまかせ、ください。

2026年5月2日(土・祝)
西宮市甲東ホール

(阪急甲東園駅直結)

16:00 診察開始 (30分前から受付)

受診料 一般 3500円 / 高校生以下 2000円

- ・全席自由
- ・休憩なしの約80分公演
- ・小さなお子さまもお楽しみいただけるプログラムです
- ・エレベーター、ございます

↓ご予約フォーム



↓teketでのご購入



安永早絵子YoRoShiKuコンサートvol.9
「ふたたび開院 安永クリニック」
ドクター・ヤスナガの
ONGAKU処方箋



ドクターヤスナガが帰ってくる!

2025年4月の安永クリニック《ドクターヤスナガのONGAKU処方箋》では、「ほね、おってます」「食欲が底なしで困っています」「この先の人生にわくわく感がもてない」という3名の患者さまのお悩みに向き合い、見事に(?)即興治療を施したドクターヤスナガ。『OKこれでダイジョーブ◎』のメロディーにのせて、会場には笑顔があふれました。

1年ぶりの今回の診察は、特別看護師として《鍵盤楽器科看護師長》の宮川真由美氏を迎えます。真由美氏の全身からあふれるエネルギーは、必ずやみなさまの明日への活力となることでしょう。もちろん、癒し薬的存在の《打楽器科常勤看護師》安永友昭氏も大活躍いたします。

会場に集ってくださったみなさまの心と体がなんとなく気持ちよくなるようなならないような、そんなONGAKU処方箋。ご来院、心よりお待ちしております。

安永クリニック医院長 安永早絵子



昨年の公演より



【予定プログラム】

「くつがえさー音頭」
野村誠・作曲

「3つの前奏曲」
G.ガーシュイン・作曲

「すこやか」安永早絵子・作曲

「LIFE! for Vibraphone & Piano & Percussion」
安永早絵子・作曲

《即興処方～あなたのお悩み おまかせください》

「OKこれでダイジョーブ◎」安永早絵子・作曲

ほか



【安永 早絵子】 やすなが さえこ

兵庫県出身。幼少の頃からピアノと作曲を学び作曲家を志す。兵庫県立神戸高校吹奏楽部に打楽器と出会い、大阪音楽大学打楽器専攻に進む。卒業後、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団に入団。バロックから現代音楽まで多数のオペラを演奏し、その公演は文化庁芸術祭大賞や三菱UFJ信託音楽賞、音楽クリティッククラブ賞などを受賞。

現在関西のオーケストラを中心に演奏活動を行う。また、自身の企画・考案・演奏によるワークショップやコンサートを多数開催。「打つ表現」にフォーカスしたユニークな活動は、ドキュメンタリー番組「熱き人」や神戸新聞「音モノ語り」など、各メディアで取り上げられた。

障がい者のための劇場体験プログラム、中学生職業体験授業での表現指導、家屋解体現場での即興パフォーマンスなど、既存の形にとられない活動は多岐にわたる。近年はオペラで培った経験をいかし、声楽団体との共演も多い。体や声を使ってリズムを楽しむボディアパーカッションコーナーのコーディネーター、またナビゲーター役「リズム名人ビートさん」としても活動の場を広げている。

作編曲活動にも積極的に取り組み、打楽器曲を中心に多数の作品を発表。神戸サンテレビ放送の音楽番組「花音」では「兵庫ならではのさまざまな情景音を音楽に仕立てる」というテーマで、音楽制作・演奏を担当。打楽器の指導にも力を入れている。

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 ティンパニ・打楽器奏者。上方オペラ工房打楽器奏者。打楽器デュオ「だがつきスイッチ」主宰。パーカッション・パフォーマンス「ビートジャック」、絵本オペラカンパニー「おべろん」、フルートとのデュオ「エビスリー」、管弦打楽器による「アンサンブル・ならく」各メンバー。和歌山大学非常勤講師。丹波の森国際音楽祭2010シンボルアーティスト。神戸布引音楽祭2014音楽プロデューサー。CD「リリック」(エビスリー)をStudioN.A.Tより2015年にリリース。楽譜「BJ列車で行こう!」をティーン出版より2022年に出版。

ホームページ <https://yassaeko666.wixsite.com/website> ▶▶▶



今回のゲストミュージシャン

【宮川真由美】 みやかわ まゆみ

3歳の頃から鍵盤楽器に親しむ。大阪音楽大学卒業後クラシック、ジャズ、ラテン、邦楽や、さまざまなジャンルで演奏活動。大阪国際室内楽フェスタで銀賞受賞。大仏フェスティバルでグランプリ受賞。「踊るピアニスト」と呼ばれる。



【安永 友昭】 やすなが ともあき

幼少の頃から武蔵野音楽大学付属音楽教室にてピアノとソルフェージュを学ぶ。17歳より打楽器を始め、武蔵野音楽大学打楽器専攻入学。

卒業と同時に、大阪センチュリー交響楽団に入団。オーケストラを中心に活動する一方、吹奏楽では「なにわ《オーケストラ》ウィンズ」「ジャパンプラスコレクション」のメンバーとして活動。現在、日本センチュリー交響楽団首席ティンパニ奏者。「だがつきスイッチ」メンバー。神戸女学院大学非常勤講師。関西打楽器協会理事。